

tomo

窪田先生 阿部先生 初田先生 松井大輔 (D3) 関谷進吾 (D3)
ウィチエンプラデイト・ポンサン (D2) 神原康介 (D1)
高見亮介、内藤康介、西村裕美、安川千歌子 (M2)



Location

広島県福山市



History

– 中世

潮待ちの港町として栄える

– 江戸時代

朝鮮通信使が

“日本で最も美しい景勝地”と賞賛

– 近代

初の自然風景地

初の国立公園





船番所

雁木

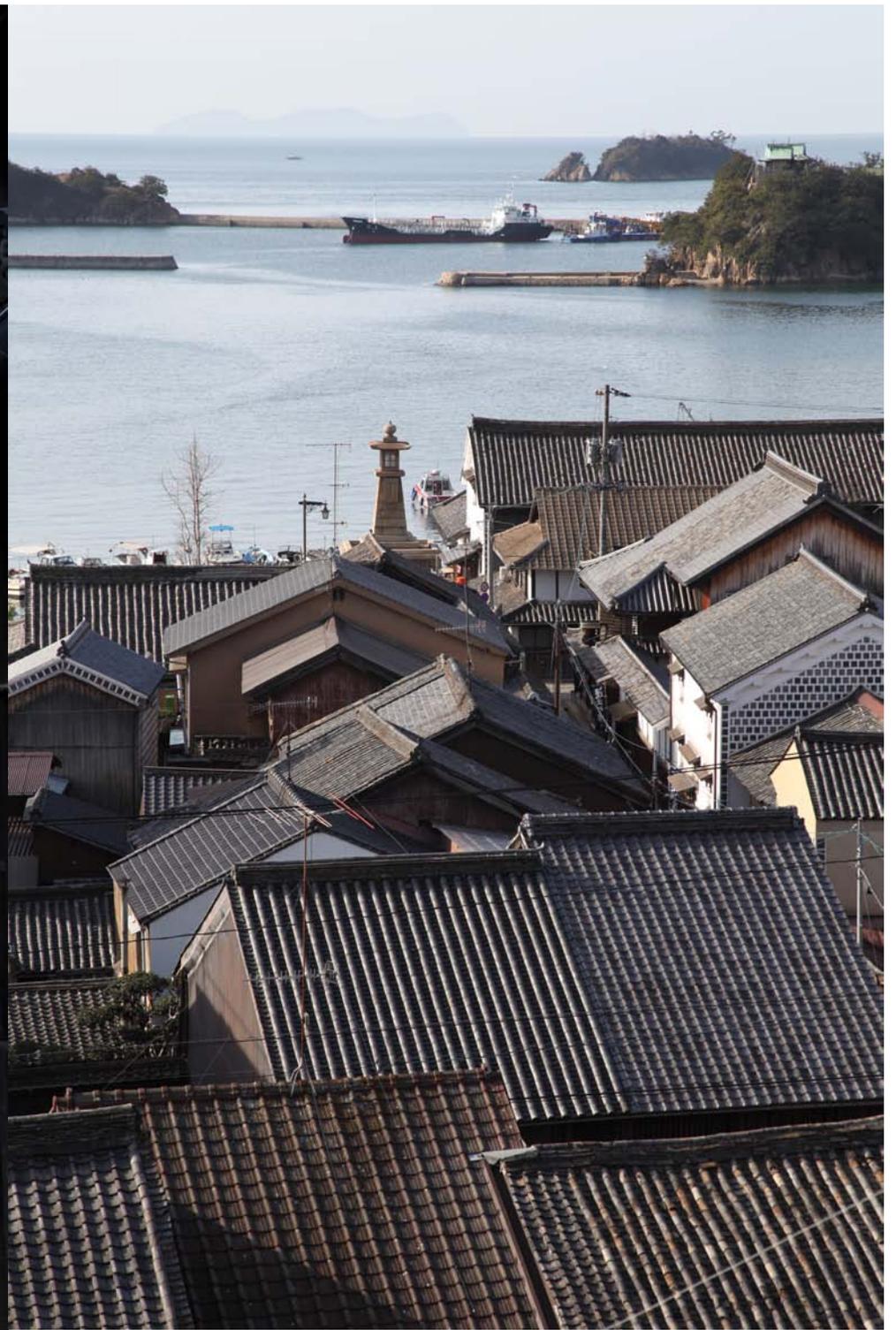
常夜燈

波止

焚場

近代港湾施設

History

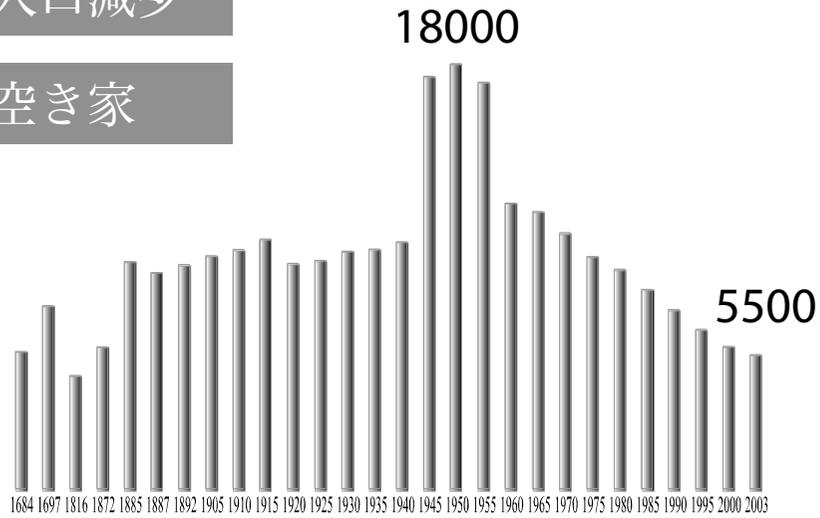


歷史的建造物群

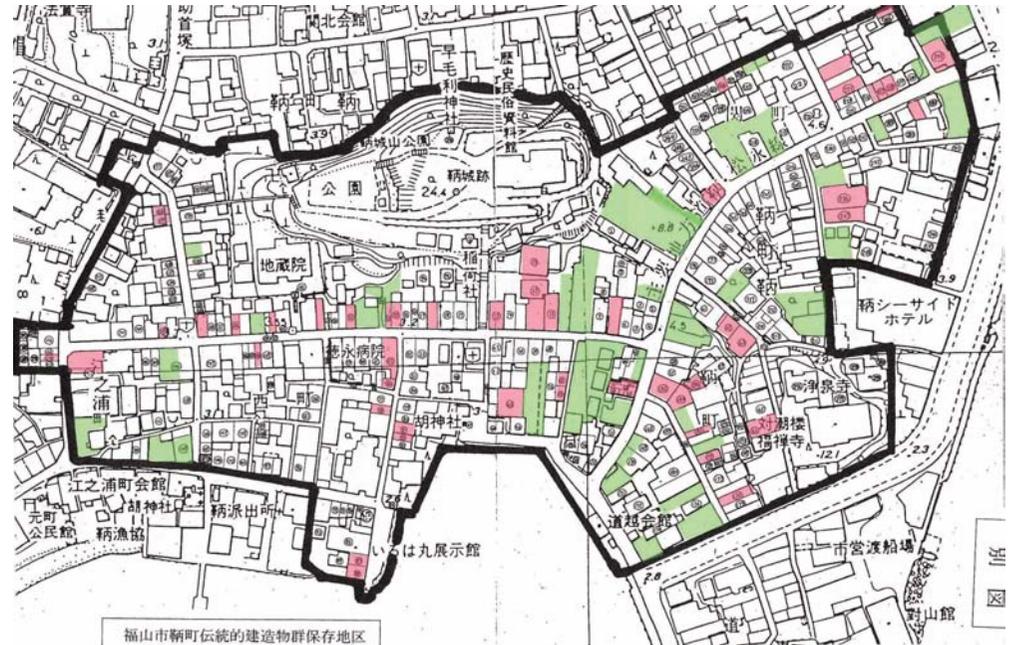
Problem

人口減少

空き家



Demography of Tomo



空き家

駐車場

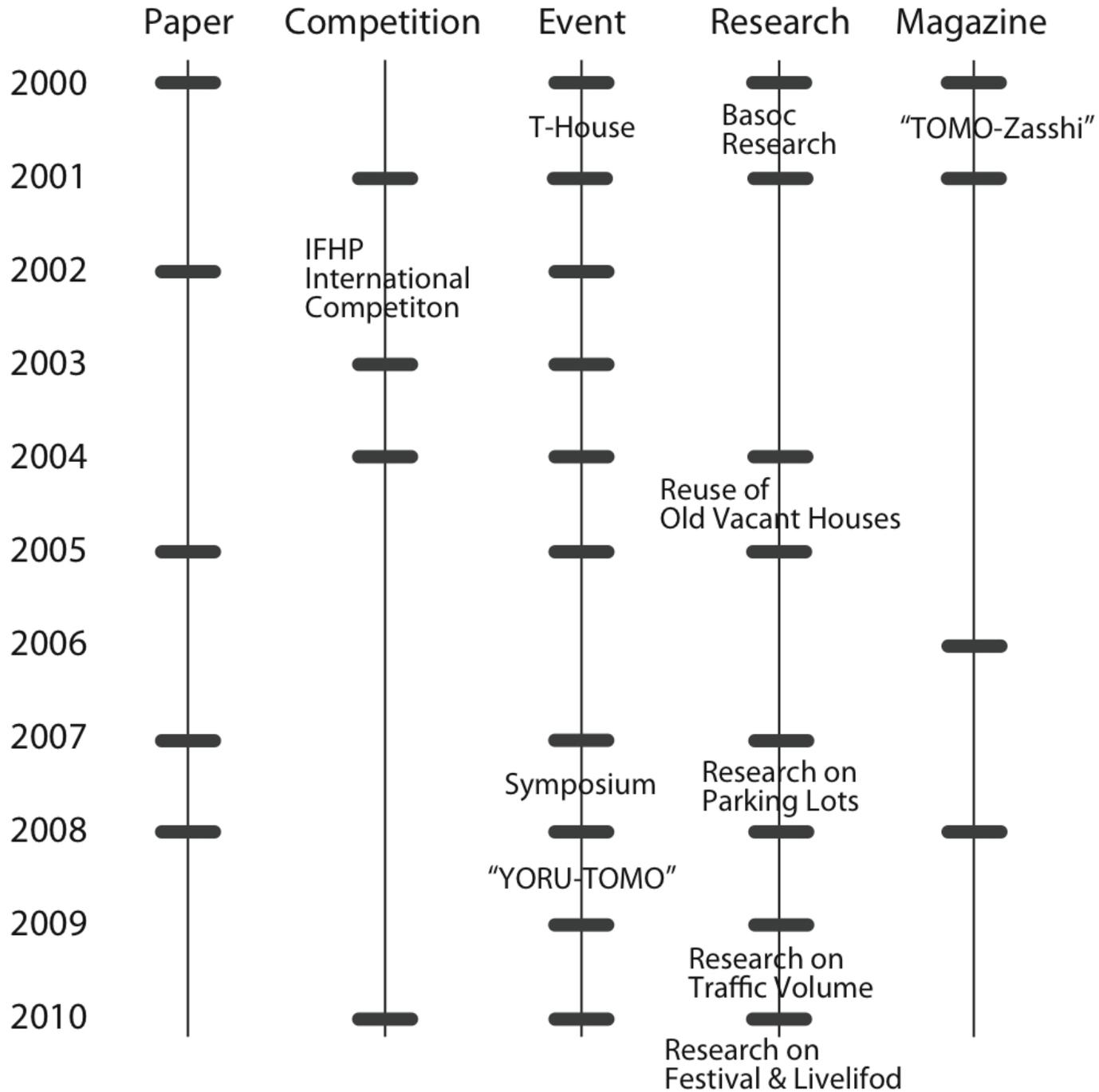
交通問題





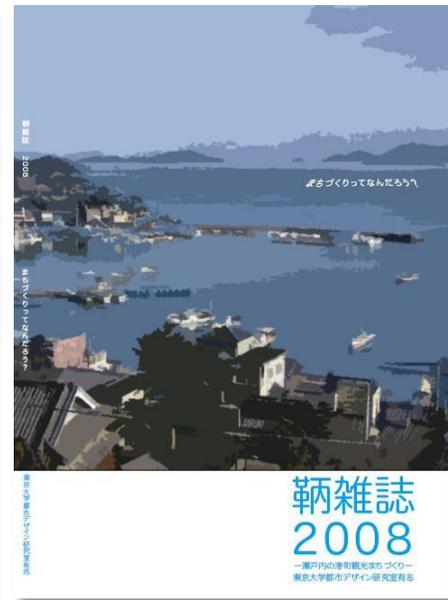
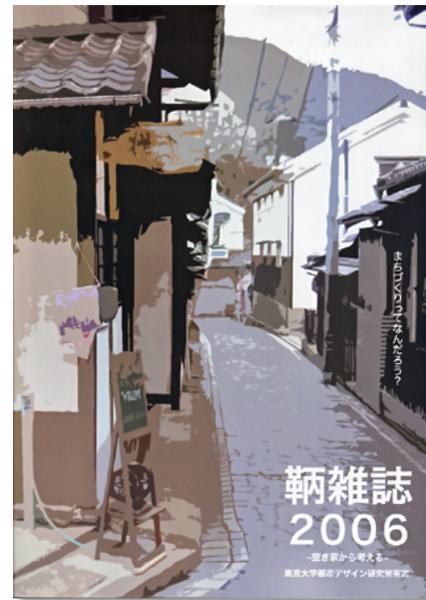
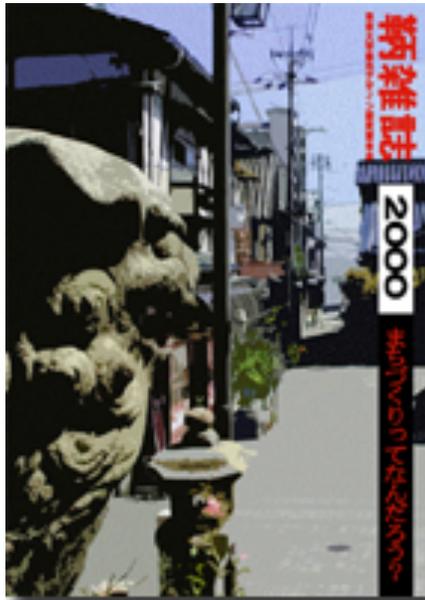
Project

2000
-2010



Project

靱雑誌



Project

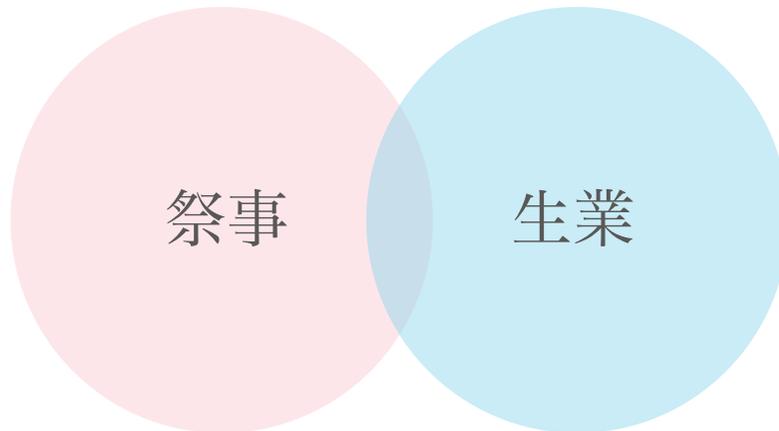
member

人

| | 建築 | 社会基盤 | 都市工 | Total |
|-------|--------|--------|-----|-------|
| 祭事 | 1(OB1) | | 4 | 5 |
| 生業 | | 1(OB1) | 2 | 3 |
| Total | 1 | 1 | 6 | 8 |

2010

“軀らしさ”を見直す



歴史的なモノだけでなく、
それを支える人々の営みを解き明かし、
まちの魅力を浮かび上がらせる。

公共的活用の可能性を探る



工事に合わせWS等を開催。
茶屋蔵の周知と公共的活用の
可能性を探った。



Festival

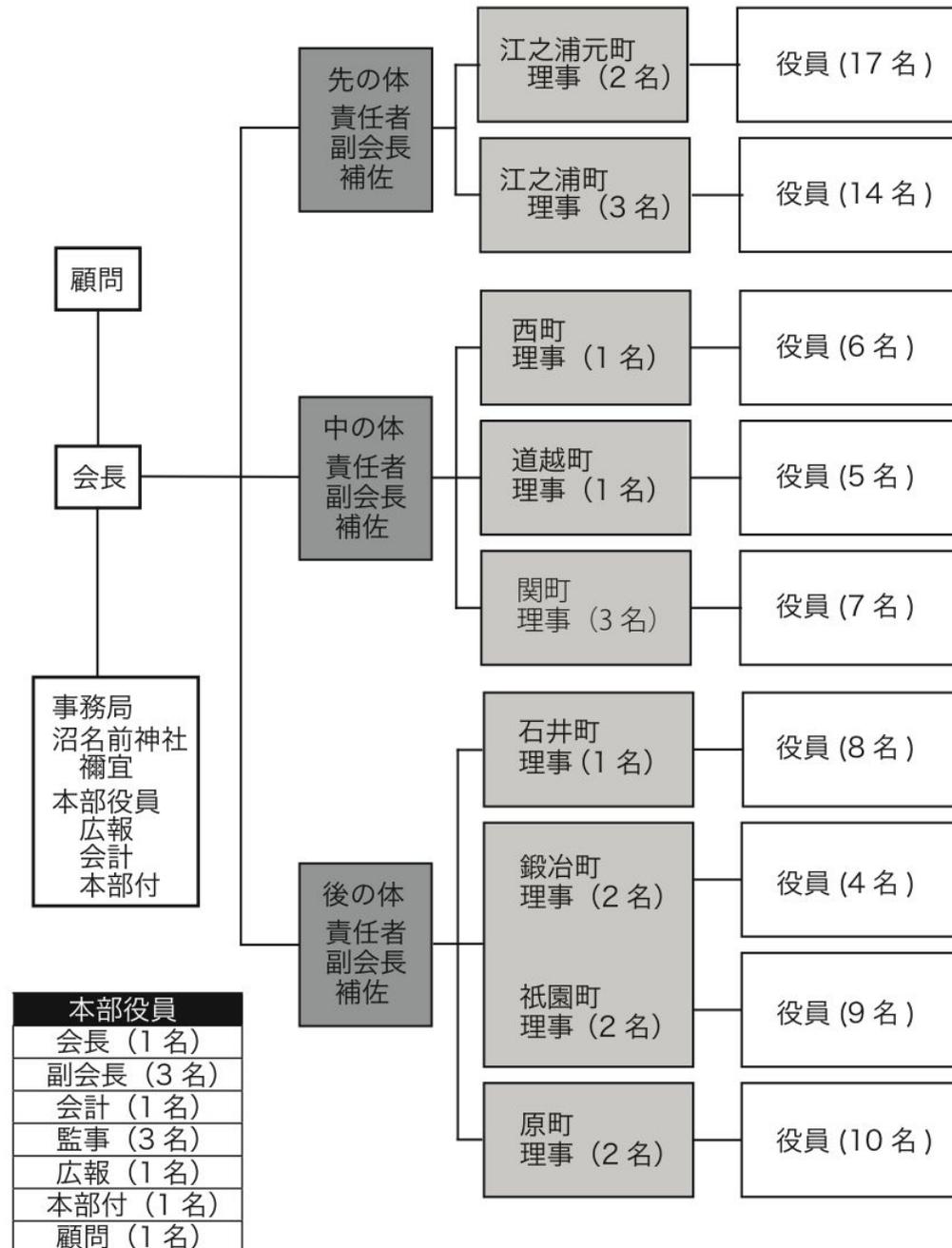
Festival

祭事運営の現状

- ・ 運営組織
- ・ 年中スケジュール

実態調査

- ・ タイムスケジュール
- ・ 神輿ルート
- ・ 空間の使い方
- ・ 実測調査



運営組織

Festival

祭事運営の現状

- ・ 運営組織
- ・ 年中行事

実態調査

- ・ タイムスケジュール
- ・ 神輿ルート
- ・ 空間の使い方
- ・ 実測調査

実態調査



Festival

祭事運営の現状

- ・ 運営組織
- ・ 年中行事

実態調査

- ・ タイムスケジュール
- ・ 神輿ルート
- ・ 空間の使い方
- ・ 実測調査

タイムスケジュール

| 日 | 時刻 | | |
|---------|-----------|--|--|
| 6月末 | | 各町祭事運営委員がお手火を作り始める。 | |
| 7月3日頃 | | 一週間前の週末、旧七町一帯の建物の玄関上に注連縄が掛けられる。 各町で縄を掛けた後、「メの子（しめのこ）」と呼ばれる紙垂（しで）をつける。 10日朝の時点で既に沼名前神社に大手火などの準備は整い済み。 | |
| 7月10日 | 13時半頃 | 神社参道で露店の準備が始まる。 | |
| | 夕方 | 大手火の当番町（江の浦町・江の浦元町、関町、原町）は各町で集まって準備と酒盛り。 タコとキュウリの酢和え等を食べる。 | |
| | 18時 | 拝殿内で、子供たちにより第一鼓が鳴らされる。 | |
| | 19時 | 第二鼓が鳴らされる。町民が神社に集まってくる。 | |
| | 20時 | | 第三鼓が鳴らされる。 宮司らが参進し、献饌、祝詞奏上。 宮司が殿内にて火打石で火を起こし、神前手火に神火を移す。 白装束の祭事運営委員7名と警護役7名、計14名で神前手火を持って大石段を駆け下り、 大手火の前のかがり火に神火を移し、直ちに引き返して神輿庫を祓い神前に帰る。 |
| | | | 当番町の者で大手火を傾けてかがり火から神火を移し、担いで大石段へと出て行く。 前の体、中の体、後の体の順。 大手火を左右に振ったり、進んだり戻ったりを繰り返し、3時間以上かけて石段を上る。 |
| | 24時頃 | 大手火を石段の上まで運び、拝殿前に安置したら、神輿庫から神輿を出して拝殿に納める。 3体とも神輿を納めた後、各体ごとに再び大手火を持って境内を回り、各町内へと帰る。 | |
| | 15時半 | 沼名前神社の神輿は、浦元町、道越町、鍛冶町・祇園町）によって神輿が担ぎ出される。 神輿は沼名前神社拝殿と、境内社の八幡神社・渡守神社の社殿の前で回され、渡守神社前の階段を下り、馬や軽トラへ乗せて町へと出て行く。 神輿は当番町を中心に鞆の町中を回り、途中要所では神輿を回したりする。 | |
| | 19時頃 | 要害の鳥居がある階段を上って、再び神輿を回し、御旅所へ納める。 3体の神輿が全て納められたら、宮司の祝詞奏上とお祓いの後、解散。 | |
| 12日～17日 | 20時 | この間、各町が毎日輪番で氏詣を行なう。 氏詣の後は、宮司をもてなす宴会が行なわれる。 | |
| 7月18日 | 15時半頃 | 御旅所に集まり御旅所祭。 祝詞奏上とお祓いの後、当番町（江の浦・江の浦元町、西町、石井町）によって神輿を回してから移動し始める。 | |
| | 17時半頃 | 御休所（シーサイドホテル裏、かつて祇園宮があった場所）にて御休所祭。 祝詞奏上とお祓いの後、再び移動。 | |
| | 18時半～19時半 | 沼名前神社に戻り、渡守神社の前の階段を上り、渡守神社・八幡神社・沼名前神社の各社殿の前で神輿を回してから、拝殿内に神輿を納める。 3体の神輿が納められたら、祝詞奏上と宮司からの挨拶の後、解散となる。 | |
| 7月25日 | 8時 | 拝殿で祈祷。 | |
| | 8時半 | 能舞台で能がはじまる。 | |
| | 午後 | 片付け。 | |

Festival

祭事運営の現状

- ・ 運営組織
- ・ 年中行事

実態調査

- ・ タイムスケジュール
- ・ 神輿ルート
- ・ 空間の使い方
- ・ 実測調査

神輿ルート

19日 14:00- チョウサイ 曳き廻しルート



Festival

祭事運営の現状

- ・ 運営組織
- ・ 年中行事

実態調査

- ・ タイムスケジュール
- ・ 神輿ルート
- ・ 空間の使い方
- ・ 実測調査



空間の使い方の変化

- _ 駐車場 → 休憩広場、宴会場
- _ 空地・土間・窓 → 展示空間
- _ 各家庭の玄関先 → 宴席、観覧席



Fishery

Fishery

ヒアリング調査

- ・ 漁師コミュニティ
- ・ 生活スタイル

実測調査

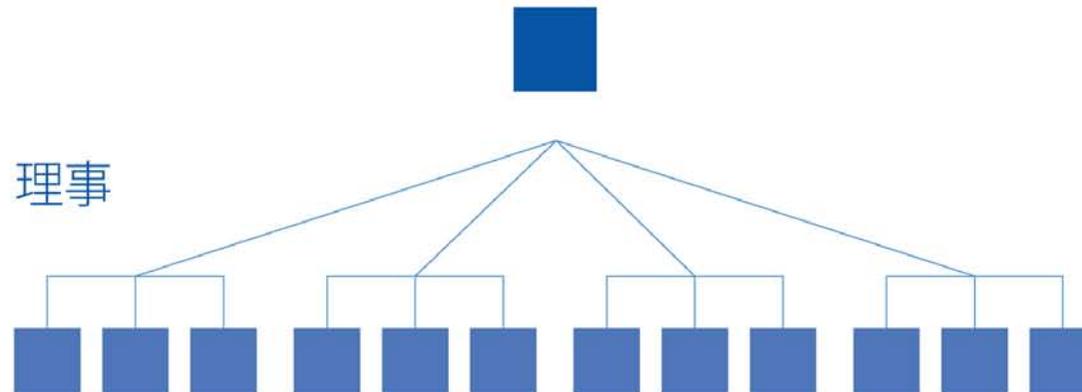
- ・ 生活空間
- ・ 生活スタイルを支えるモノの記述

漁師コミュニティ

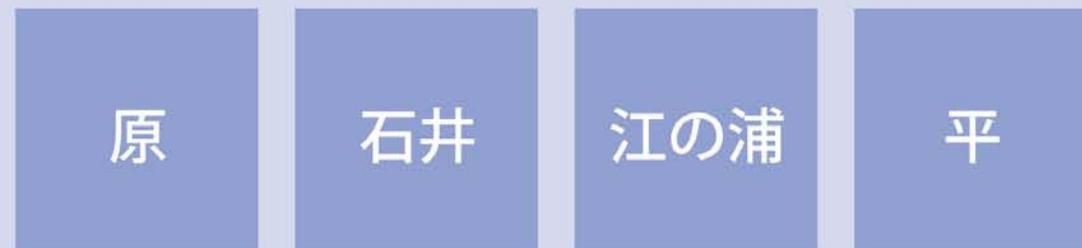
韮の浦漁業協同組合と旧4漁協

- _ 江の浦、原、平、石井の4漁協が合併して設置された。
- _ 現在は許可申請や保険等の事務関連の業務のみ。
- _ 漁師の生活におけるコミュニティ単位は旧4漁協である。

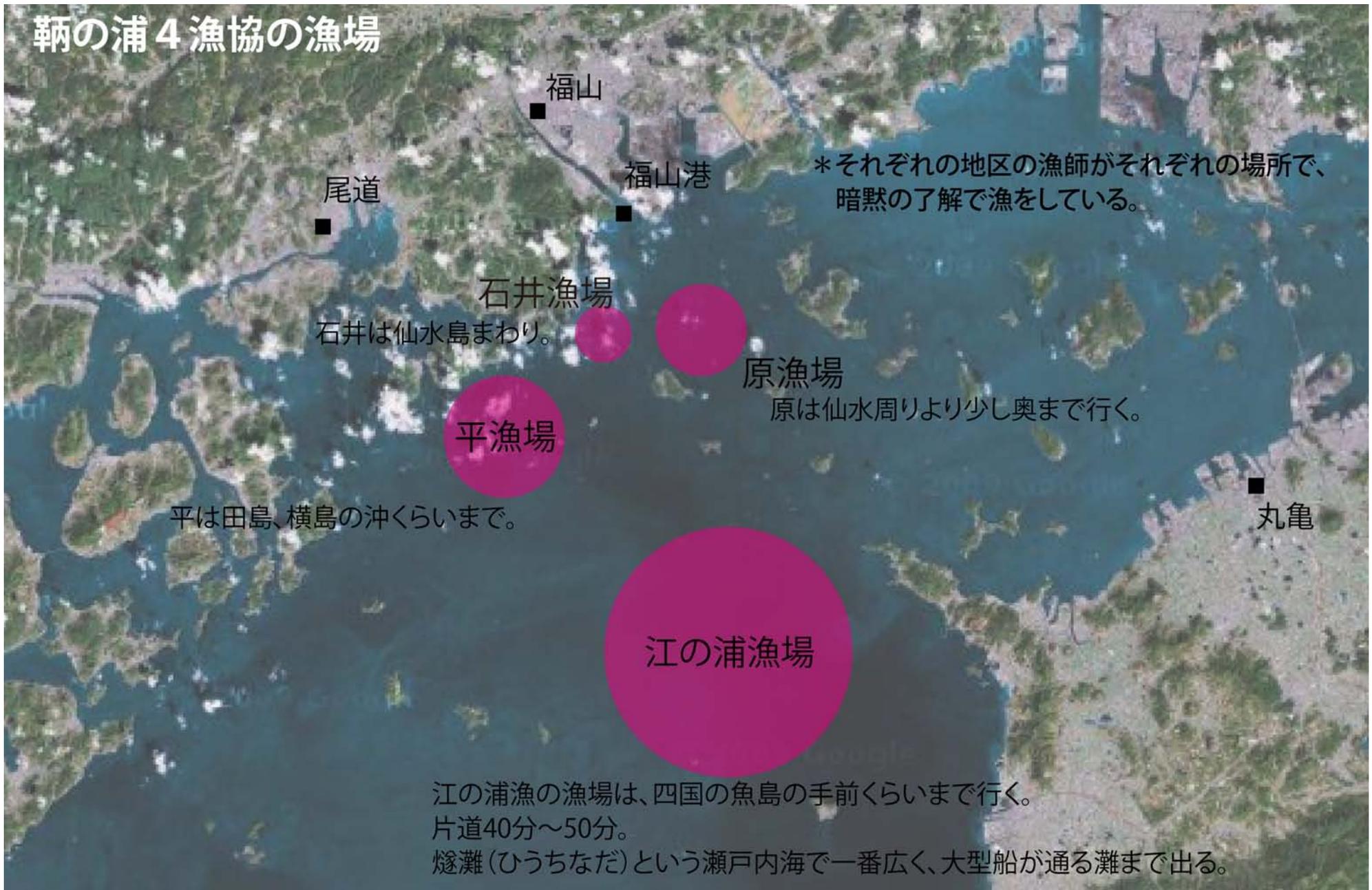
組合長



組合員



鞆の浦4漁協の漁場



*それぞれの地区の漁師がそれぞれの場所で、暗黙の了解で漁をしている。

石井漁場
石井は仙水島まわり。

原漁場
原は仙水周りより少し奥まで行く。

平漁場
平は田島、横島の沖くらいまで。

江の浦漁場

江の浦漁の漁場は、四国の魚島の手前くらいまで行く。
片道40分～50分。
燧灘(ひうちなだ)という瀬戸内海で一番広く、大型船が通る灘まで出る。

Fishery

ヒアリング調査

- ・ 漁師コミュニティ
- ・ 生活スタイル

実測調査

- ・ 生活空間
- ・ 生活スタイルを支えるモノの記述

漁船の停泊箇所と漁師宅



明神丸



友栄丸



漁栄丸



信漁丸



高進丸



50m

Fishery

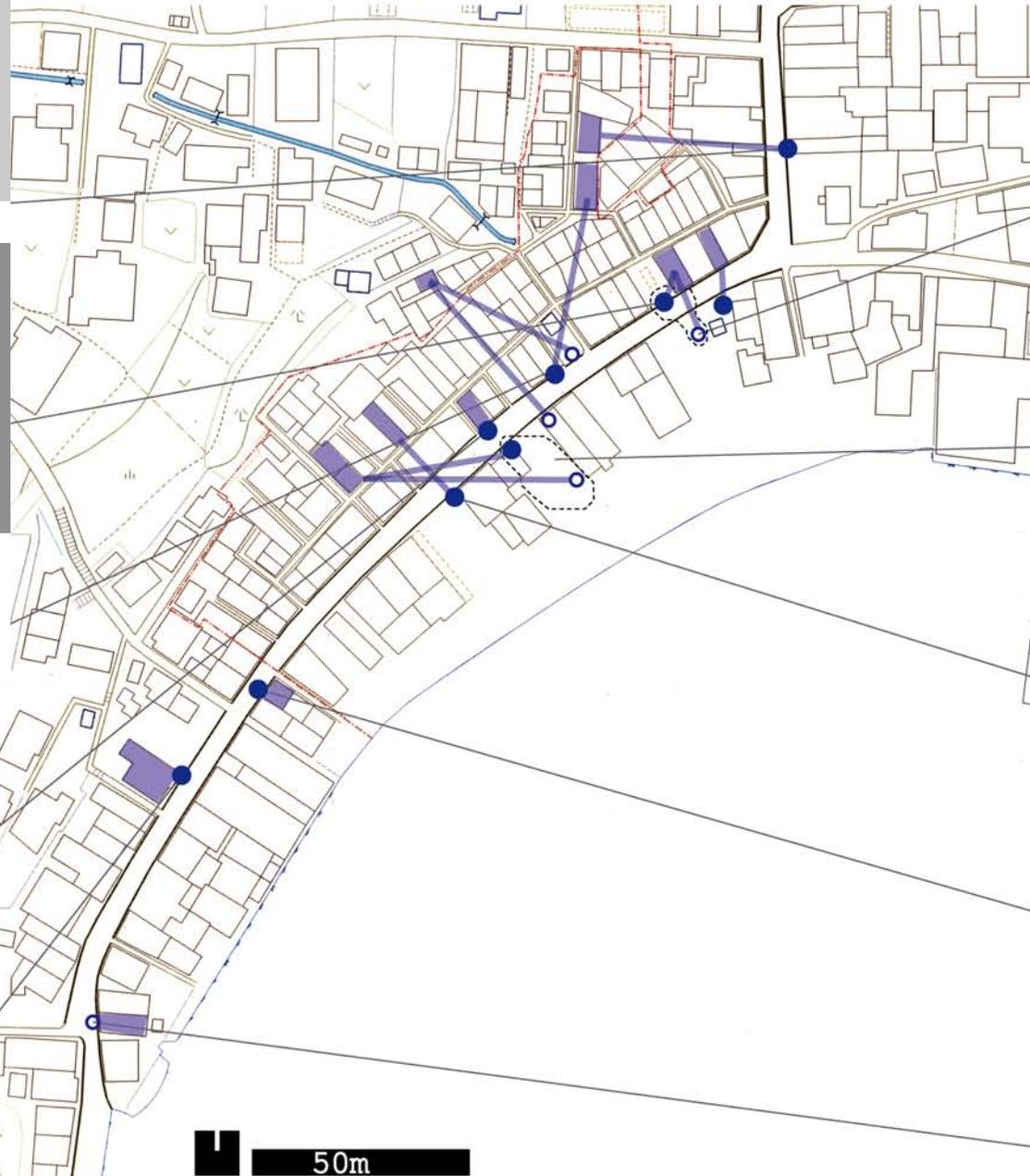
魚を捌いて販売している箇所

ヒアリング調査

- ・ 漁師コミュニティ
- ・ 生活スタイル

実測調査

- ・ 生活空間
- ・ 生活スタイルを支えるモノの記述



50m

Fishery

ヒアリング調査

- ・ 漁師コミュニティ
- ・ 生活スタイル

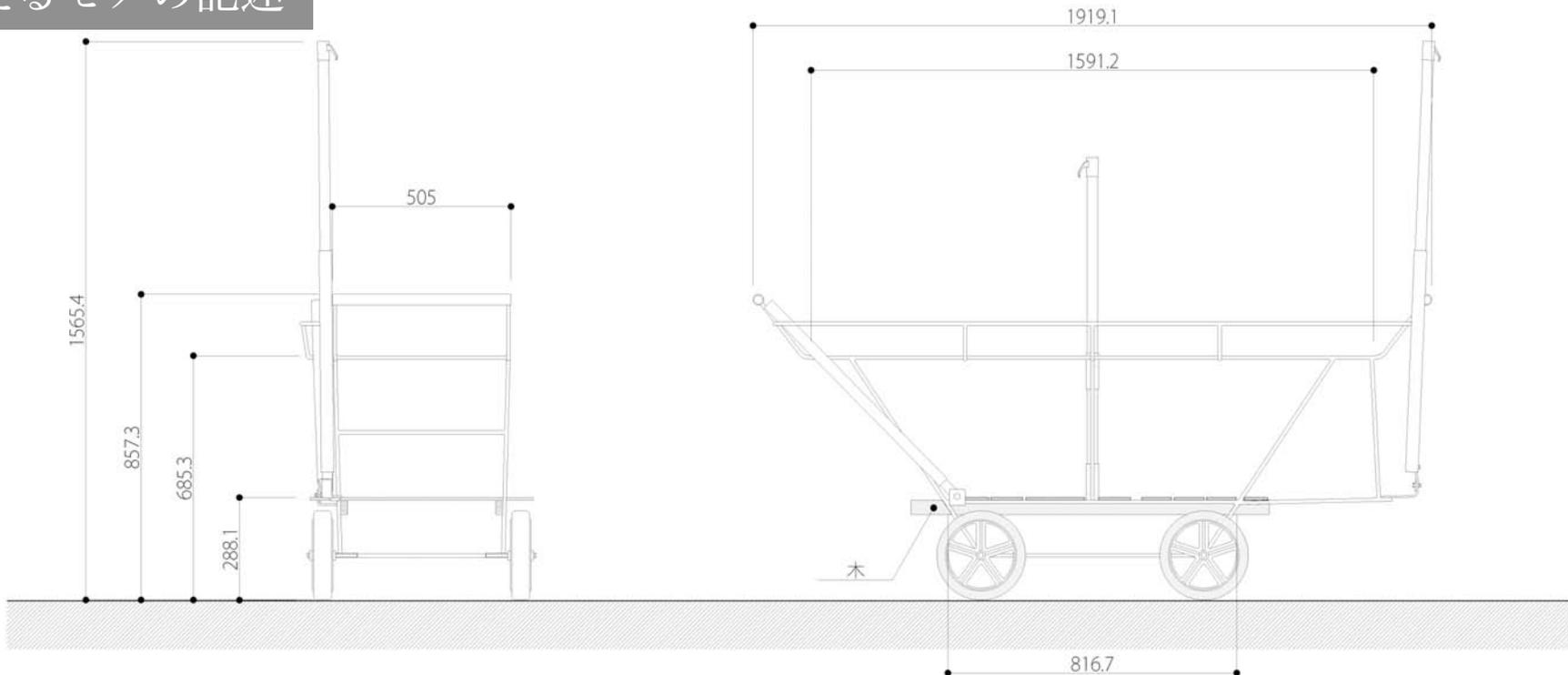
実測調査

- ・ 生活空間
- ・ 生活スタイルを支えるモノの記述

「押し車」の実測



- _ 夫が漁師
- _ 10年程前に新しく購入
- _ 上の面が広く作業しやすいことを重視
- _ すぐ傍の屋外キッチンで魚等を水洗
- _ 魚を買いに来る人が順次往来
- _ 周りが開けた場所なので、近所の人のおたまり場でもある





Chaya-gura

Chaya-gura

修復工事

ワークショップ

ヨルトモでの公開



PJメンバー・OBの設計に基づき、
地元業者に修復・活用工事を依頼。

- 「最低限の応急処置」
- _傾きの進行を防ぐ補強
- _雨漏り箇所の修繕
- _通気性の確保



Chaya-gura

修復工事

ワークショップ

ヨルトモでの公開



WS I 「土間たたき」

地元の建設業の方や学生と土間の作成

WS II 「ともポン」

小学生を中心に地元の方に床板の裏に
思い思いに絵を描いてもらう



Chaya-gura

修復工事

ワークショップ

ヨルトモでの公開



茶屋蔵の現状の
周知と関心の獲得

茶屋蔵の利用
および空間体験



2011

- ・ 祭事生業の追加調査
- ・ 鞆雑誌の制作 etc...

Message

- ・ 海が好きな人
- ・ 港町が好きな人
- ・ 地元の人と話したい人
- ・ 祭りが好きな人
- ・ 船が好きな人 etc...

5/14-16、一緒に行きましょう！